

# 令和6年度 中津市 学校教育指導指針

自立する力を育て、社会で活躍できる子どもの育成

## 1. 信頼される学校組織の強化

### 「個の力」の育成と「チーム力」の強化

- ①学校の教育目標の明確化と個人目標との連動
- ②組織的なOJT、短期のPDCAによる、ミドルリーダー・若手人材の育成
- ③学校・教科・学年の垣根を越えて効果ある実践を共有し合い、個の力を高める風土の醸成（各研究指定実践校、授業力向上アドバイザー、オンライン研修、Zoom教科部会等）
- ④教職員の法令遵守の徹底（非違行為、服務規律違反ゼロ）
- ⑤地域と協働・連携した働き方改革の推進、学校支援センターと連携した学校運営体制の充実

## 2. 子どもの力と意欲を伸ばす学校教育の充実

### 自ら学ぶ意欲と確かな学力の育成

- ①全ての児童・生徒が主体的に学び考えを深める授業（みんな活躍授業）の推進（「中学校学力向上対策3つの提言・新大分スタンダード」をもとにした授業の質の向上）
- ②キーワードを効果的に用いた問題解決型学習の充実による言語能力の育成
- ③各種学力調査分析に基づいた授業と補充学習・家庭学習との連動、AIドリルを活用した個別最適な学習の充実
- ④「個別の指導計画」の共有・活用・評価を通じた、UDの視点を取り入れた授業づくりの推進

### 新しい時代に必要な総合力の育成

- ①「総合的な学習の時間」（ふるさと学習・キャリア学習）を中心とした教科横断的な学習の充実（単元配列表の活用、「不滅の福澤プロジェクト」との連携）
- ②小中連携した外国語の授業改善及び基礎基本（語彙力等）を定着させる取組の充実
- ③ALTと連携した体験活動やスピーキングテスト、英検塾等の活用によるコミュニケーション力の育成
- ④ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの充実による情報活用能力の育成
- ⑤体験学習・オンライン講座等を通じた未来を広げるキャリア教育の推進

### 豊かな心の育成

- ①道徳教育・人権教育の全体計画・年間指導計画に基づく確実な実施
- ②教職員の人権意識・人権教育の実践力を高める研修の充実（共通教材系統表に基づく授業研究の実施、中津市人権教育研究協議会との連携）
- ③読書活動の推進・充実

### 健康・体力づくりの推進

- ①1校1実践による組織的取組
- ②体育専科教員と連携した体育授業力の向上
- ③食習慣、生活習慣の改善、むし歯予防対策の推進

### 幼児教育の充実

- ①架け橋期に願う子どもの姿を意識した架け橋期カリキュラムの開発
- ②幼保小の円滑な接続に向けての研修の実施



## 3. 安全・安心な学校づくりの推進 家庭・地域との連携・協働

### 組織的ないじめ・不登校対策の充実

- ①自己指導能力の育成を意識した教育活動の推進及び自治活動の充実
- ②校内組織（いじめ・不登校対策委員会）の充実
- ③「生徒指導提要」を活用したOJTや研修の充実による、学級・学年経営力、児童生徒指導力の向上
- ④「人間関係づくりプログラム」の継続的な実施による未然防止の取組充実
- ⑤SC（スクール・カウンセラー）、SSW（スクール・ソーシャル・ワーカー）、地域児童生徒支援コーディネーター、登校支援員、教育支援センター「ふれあい学級」、フリースクール等、関係機関との連携強化
- ⑥ICTの活用、教育支援センター「ふれあい学級」との連携強化による不登校児童生徒への学習支援の拡充
- ⑦市教委連絡票を活用した早期解決支援及び学期始めの支援の取組充実

### 安全・安心な体制づくり

- ①危機管理体制の充実
- ②関係機関との連携による防災教育の充実
- ③健康診断・ストレスチェック・勤務実態改善計画の実施による安心・安全な職場づくり

### 家庭・地域等との連携・協働

- ①学校・家庭・地域と連携した目標協働達成のためのコミュニティ・スクールの取組の拡充
- ②地域の教育力や社会教育との積極的な連携・活用促進（「学びのススメ土曜塾」「ほーかご子ども教室」等の活用）